

E-Mail : [taniyama-cc@lagoon.ne.jp](mailto:taniyama-cc@lagoon.ne.jp) URL:<http://www5.ocn.ne.jp/~tvcc/>

発行人：頭島光神父 編集委員：上原敏子、上釜照美、徳永珠美

## 新年を迎えて

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島神父



昨年、待降節の第一主日から新しい典礼様式がスタートし、典礼的には教会は既に新年に入ったと言えます。まだ何となく、しっかりと来ない違和感を覚えながらの、この新ミサ典礼式文。何が、私にそう感じさせるのか、分かりませんが、そのまま新年を迎えることになりました。激動というには、あまりに激変しすぎる感の強い、昨年でした。この現代社会の動きは何を私たちに訴えようとしているのか、新年の初めにあたって、沈黙して見たいと思います。



### ◆ <時の徴>

1965年、第二バチカン公会議の終了とともに、私たちの耳に入ってきた新しい教会用語の一つに<時の徴>を読むという表現があります。今のこの時代に起こっている様々な事象を見て、その意味を問う、ということです。その徴を読み取って、今、世界は如何に対処すべきかを探り、時代を超えて生き抜くことが求められるということです。時代遅れにならぬよう、時代を先取り、先読みして対応せよ、ということです。が、実際には、世界も社会も、対応し切れないまま流されてしまっているのが現代社会です。

### ◆ <一寸先は闇>

気候変動問題が、その一つのいい例です。このまま二酸化炭素が排出され続けば、地球温暖化はさらに進み、今よりもっと大変な事態に発展するのは火を見るよりも明らかです。人類は一緒に淹つぽに落ちてしまうのでしょうか。いっそのこと落ちてしまっても構わないとするのも、やりすぎでしょう。それとも、完全に落ち込んだ後で、考えてみても遅くはないということでしょうか。まさに一寸先は闇なのです。

### ◆ <場を保つ>

重大な事件や事故が起こる度に、想定内とか、想定外とか言って、言葉だけが走り出すことがありました。今、どうでしょう。もはや想定内だったか、そうでなかったかな

ど関係ないのです。ある日突然、得体の知れない事態が押し寄せる時代です。だから、何が起こっても、それらをどう見極めるかにかかっているのではないのでしょうか。つまり、如何にしてこれを待ち受けられるか、という、いわゆる私の「場」を保つことではないのでしょうか。

### ◆ <つながる>

本来、全てのあらゆる宗教の果たすべき役割、つまり目的はひとつしかありません。「つながる」ことです。何と何をつなぐかは、それぞれの宗教の教えから表現こそ違いますが、基本は、神的なるものと私とをつなぐ、ということです。これによって、人は救われるのであって、何物にも囚われない<私になる>ということです。もし、この本来の役目を果たせなくなったら、その宗教はもはや宗教とは言えない、ということです。

### ◆ <光を見る>

「一寸先は闇」とは言いましたが、その向こうには光り輝く世界が待っている。それが「時の徴」を見極め、自分の居場所を保つことに「つながる」のではないのでしょうか。私が自分の立ち位置をどこに見出しているのか、それはわかりません。しかし、私と違う誰かがそこにいて<私を招き>、また別の誰かが<私を呼んで>いることに気づいたら、そこに新たな「光を見る」ことになるのではないかと思います。



いと高きところには栄光、神にあれ。

地には平和、御心に適う人にあれ。

ルカ 2-14



救い主のご降誕と、  
新年のお慶びを申し上げます。



イエスキリストの 2023 年を喜びのうちに歩んでまいりましょう。

1月の教会暦より

### 3日 イエスのみ名 (記念日)

一般的な名前である「ヨシュア」にあたり、ギリシャ語化したものは「イエス」である。ヘブライ人にとって、名前は重要な意味を持ち、特にその人が果たすよう託された使命と結びついていた。マタイ福音書には、ヨセフの夢に天使が現れ、「イエス」と名付けるように告げられたことが記されており(マタイ 1.21)、「イエス」は「主は救い」という意味である。



「イエスのみ名」に対する信心は初代教会の時代からあった。中世にクレルヴォーの聖ベルナルドは、著書『雅歌について』のなかで、「流れるその香油のようにあなたの名はかぐわしい(雅歌 1.3)」という箇所をイエスのみ名と関連づけて、美しく説明した。こうして彼は、み名に対する信心の基礎を作り、多くの人びとに影響を与えた。

アジジの聖フランシスコは、イエスのみ名に対する崇敬に熱心で、フランシスコ会においてさかんになった。シエナのベルナルディノは、苦しみに打ち勝つためにイエスのみ名を呼んで祈り、人びとも薦め、病気がいやされるなどの奇跡が起こった。この信心はフランシスコ会やドミニコ会によってさかんになった。「み名の連願」はシエナのベルナルディノとフランシスコ会原始会則派の総長代理であった、カペストラノのヨハネによって作られたと言われている。

1530年、クレメンス7世はフランシスコ会に、教会の祈りにおいて、「イエスのみ名の典礼」を唱える許可を与えた。2002年、ヨハネ・パウロ2世は任意の記念日として典礼暦に加えた  
-女子パウロ会聖人カレンダーより-

イエスのみ名を唱える祈り 『柴田潔神父様の説教集より抜粋』

この祈りは、祈る時間が確保しにくい現代人にとっても役立つと思い試しました。

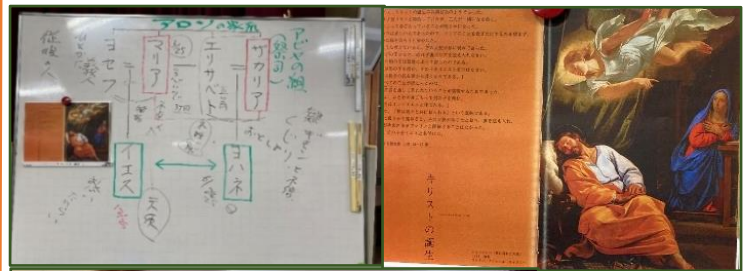
ゆっくりと長く吐く息に合わせ「主よ、あわれみたまえ」と唱え、吸う息では何も唱えず、次の吐く息に合わせて「キリスト、あわれみたまえ」と唱える。そうすれば自分の体に馴染むことをつかみました。また、この祈りは、ロザリオを唱える元気も出ない時に、特に有効な祈りです。頭で考えるより、イエスに助けを訴える。「神様、こんな弱く、惨めな私に働いてください」という気持ちで唱え続けます。神学生の頃、人間関係で悩んで弱っていた時、布団の中で眠れるまで、この祈りを唱え続けて苦しい時期を乗り越えることができました。それ以来、特に自分が弱っているときに「イエスのみ名を唱える祈り」を唱えています。



### 第3回谷山教会ワークショップ開催

12月4日(日)第3回谷山教会ワークショップが9時ミサ後に開催されました。先ず、各グループに分かれ、分かち合いがあり、最後にクレメンスホールに集まり頭島神父様のお話を聞きました。

一連のキリスト誕生物語の場面、場面について当時の思想や背景など、み言葉と照らし合わせて分かりやすくお話くださいました。参加者からは、「その時代がよく想像できた。」「み言葉と絵をゆっくり味わうことができた。」との声が聞かれました。神父様からは、み言葉をかみしめると、それは喜びに変わります。心から光輝いてきます。と伺いました。



ジャンパソニ  
「夢に現れた天使」

マタイ 1章 18-25節



### 耳は口よりも

民主主義の弊害は、各人が耳よりも口を余計に使うときに起る。

無用な争いをなくすために

人は、自分が言わんとすることを

正しく相手に伝える努力の、少なくとも

二倍以上の努力を、ひとが言わんとする

ことを汲み取るために払うべきである。

なぜなら

神はわれわれに口を一つ、耳は二つを

与えられたのだから。

ハンス・ハヌス師  
「心に残る」とはより





令和5年(2023年)谷山教会01月の予定と祝日表(01月01日~01月31日)

日 時		典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会
1日	日	祭日 00:00 10:00 神の母聖マリア *世界平和の日 / 元旦 元旦ミサ (歌なし) 10:00ミサ 後車の祝別 神の母聖マリアのミサ/10:00ミサ中新成人の祝福 *14:00~ベトナム人共同体ミサ(アン神父)	②③		
2日	月	記念日 聖バジリオ聖グレゴリオ(ナジアンズ)司教教会博士 / 振替休日 朝ミサなし 教会は2日~3日、お正月休みの為、施錠します。中に入れません。主任司祭は、帰省の為不在。			
3日	火	朝ミサなし			
4日	水	召命ミサなし 主任司祭4日午後帰宅。			
5日	木	祝日 6:30 聖ヨハネノイマン司教(レデンプトール修道会聖人) 朝ミサ *11:00~大口教会にてレデンプトール会の新年記念ノイマンミサ (主任司祭参加)			
6日	金	19:00 初金ミサ 小寒	今月の行事当番班は8・9班です		
7日	土	19:00 主の公現のミサ *10:00~ひまわり幼稚園七草祝い		④	
8日	日	祭日 6:30&9:00 主の公現 主の公現/七草祝い9:00ミサ/ミサ後粗大ごみ片付け		④	
9日	月	祝日 6:30 主の洗礼 朝ミサ 成人の日			
10日	火	6:30 朝ミサ			
11日	水	19:00 召命ミサ <求道者勉強会シーズンVII>9			
12日	木	6:30 朝ミサ 18:30~典礼委員会			
13日	金	6:30 朝ミサ			
14日	土	記念日 19:00 福者ペトロドンダース司祭(レデンプトール修道会福者) 年間第2主日のミサ/(聖母の土曜日)			⑤⑪
15日	日	6:30&9:00 年間第2主日/9:00ミサ中、入門式		⑤⑪	
16日	月	6:30 朝ミサ			
17日	火	記念日 6:30 聖アントニオ修道院長 朝ミサ			
18日	水	19:00 召命ミサ			
19日	木	6:30 朝ミサ			
20日	金	6:30 朝ミサ 大寒	キリスト教一致祈祷週間 十八日~二十五日まで		
21日	土	記念日 19:00 聖アグネスおとめ殉教者 年間第3主日のミサ		⑥⑦	
22日	日	6:30&9:00 年間第3主日/教会役員会9:00ミサ後 キリスト教一致祈祷会 15:00~ザビエル教会 主任司祭参加		⑥⑦	
23日	月	6:30 朝ミサ			
24日	火	記念日 6:30 聖フランシスコ・サレジオ司教教会博士 朝ミサ			
25日	水	祝日 19:00 聖パウロの回心 召命ミサ <求道者勉強会VIIシーズン>10			
26日	木	記念日 6:30 聖テモテ 聖テトス司教 朝ミサ			
27日	金	6:30 朝ミサ			
28日	土	記念日 19:00 聖トマス・アクィナス司祭教会博士 年間第4主日のミサ 司牧評議会設営8,9班		⑧⑨	
29日	日	6:30&9:00 年間第4主日/9:00ミサ後司牧評議会 *世界子供助け合いの日(献金)		⑧⑨	
30日	月	6:30 朝ミサ			
31日	火	記念日 6:30 聖ヨハネ・ポスコ司祭 朝ミサ			

ロザリオの祈り	毎週火曜日 10:00~	10, 17, 24, 31日
レジオ・マリエ	毎週水曜日 14:00~	4, 11, 18, 25, 日
聖書と教理-Ⅱ	毎週金曜日 10:00~12:00	6, 13, 20, 27日